平成24年度 横浜市港南区社会福祉協議会
事　業　報　告　書

Ⅰ 小地域活動の推進・支援事業

1. 身近な地域での支えあい活動の推進
2. 地区社会福祉協議会の支援

Ⅱ ボランティア活動の推進・支援事業

1. ボランティアセンター事業の推進
2. ボランティアの育成・支援事業
3. 福祉教育の推進

Ⅲ 各種助成事業

Ⅳ 広報啓発事業

1. 福祉のまちづくりの推進
2. 福祉の情報発信

Ⅴ 在宅福祉推進事業

1. 高齢者支援
2. 障害児者支援
3. 外出支援
4. 子育て支援

Ⅵ 各種相談事業

1. 相談窓口の充実
2. 権利擁護事業～区社協あんしんセンターの運営～
3. 各種生活支援事業

Ⅶ 法人運営

1. 事業推進体制の充実
2. 事務局体制の充実
3. その他

Ⅷ 福祉保健活動拠点の運営

Ⅸ 公益事業

1. ふれあいショップあおぞらの運営
2. 家屋貸付事業の実施

Ⅹ 各種福祉団体への協力

Ⅰ　小地域活動の推進・支援事業

1. 身近な地域での支えあい活動の推進

(1) 組織的な小地域活動の実施　重点

地域福祉保健計画の計画期間初年度にあたり、区役所・地域ケアプラザ等と連携して小地域活動の支援に取り組み、地域支えあいネットワークや地区別計画推進にも参加しました。

(地域福祉保健計画の主な取り組み)

・第2期港南区地域福祉保健計画の周知
・区役所、地域ケアプラザ等との関係者が連携した支援体制づくり
・地区別計画推進のための基盤づくり

(フォーラム・研究会)　＜港南区役所共催＞

①地区別計画推進研究会　12月12日(水) 14:00～16:30　港南公会堂　100人

1部:地区の取組み事例発表
・日野地区:日野住宅地自治会(長　信男会長)
・日下地区:日下地区社会福祉協議会(福山朝子会長)

2部:パネルディスカッション
・コーディネーター:村井祐一(田園調布学園大学人間福祉学部教授)
・パネリスト:長信男(事例発表者)・福山朝子(事例発表者)・冨手俊男(港南区福祉保健センター担当部長)・稲木敏子(港南中央地域ケアプラザ所長)・工藤久(港南区社会福祉協議会事務局長)

②港南区元気な地域づくり推進フォーラム　3月15日(金) 13:30～16:00　港南公会堂　270人

1部:24年度の「協働の地域づくり」についての基調講演・取り組み状況・推進体制の確立に向けた提案
2部:24年度の「防災・減災」及び「見守り事業」の取り組み状況について
25年度に向けての方針の共有

(地域ささえあいネットワーク・地区別計画推進への参画)

15地区　全 183回　(※前年度:全98回)

(2) 地域ケアプラザコーディネーター連絡会の開催

地域ケア施設の交流事業を支援し、地域の課題解決を効果的に進めるために定期的に連絡会を開催し、情報交換や研修及び協働事業の企画・運営を行いました。

① 連絡会　年12回(毎月第4水曜日)
② 協働事業の企画・運営　・男のセカンドライフ大学校　【参照Ⅱ-1-(3)】
・男のセカンドライフ分校 (7地域ケアプラザ　各　隔月1回～毎月2回程度)

(3) 住民参加型在宅福祉サービス団体連絡会の開催

区内で在宅福祉活動等に携わる団体や地域ケア施設と、課題整理や問題解決に向けた情報交換等を図るための連絡会を開催しました。また、ミニ研修会としてボランティアグループによる認知症をテーマに取り上げた寸劇鑑賞と「減災の心得～すぐに使えるミニ知識～」をテーマとした研修会を行いました。

① 連絡会　※18団体、8施設
年4回:6月13日(水)・9月12日(水)・1月23日(水)・3月27日(水)
② 研修会　開催日:1月23日(水)　出席者:18人
協力:それいけ倶楽部、港南区役所

2. 地区社会福祉協議会の支援

(1) 地区社協活動費の交付

15地区社会福祉協議会の運営と活動の推進のために助成金を交付しました。
※平成23年度より新基準による活動助成を実施。

① 賛助会費還元金	667,000円	15地区	(世帯賛助会費還元金)
② 基礎助成金	3,000,000円	@50,000×15地区	(市社協補助金)
		@150,000×15地区	(区社協賛助会費)
③ 福祉ネットワーク事業費	1,400,000円	14地区	(年末たすけあい事業助成金)
④ 事業助成	1,680,000円	15地区	(年末たすけあい事業助成金)
⑤ 新規事業助成	0円	0地区	(善意銀行配分金)

(2) 地区社協関係会議の定例開催　【参照Ⅶ-1-(1)-⑤-1】

地区社協活動を推進するために、実務に関わる情報交換、課題整理及び連絡調整を行いました。

① 会長・事務局長会議(地区社協分科会)　年9回(原則毎月第3水曜日)
② 福祉ネットワーク事業担当者会議　6月27日(水)・3月1日(金)　年2回

(3) 地区社協研修の実施

拡充・重点

地区社協の活動の活性化を図り、事業を充実するために実施しました。

① 地区社協役員研修会
実施日：9月19日（水）
参加者：46人
テーマ：「団体の活性化＆リーダー育成研修」
講　師：時任和子氏　～ NPO法人　夢コミュニティネットワーク代表～

② 地区社協新任役員研修会
実施日：6月29日（金）
参加者：21人
テーマ：「地区社協の基礎知識」
講　師：区社協職員

③ 福祉ネットワーク担当者研修会
実施日：10月24日（水）
参加者：34人
テーマ：「地域住民ができる地域の見守り」
講　師：市民セクターよこはま　佐塚玲子氏

(4) 地区社協活動のPR

拡充

地区社協の活動を多くの人に知ってもらうことを目的に、地域新聞「タウンニュース」に掲載を行いました。また、区社協ホームページに「地区社協・地域NEWS」のページを作り、活動のPRを行いました。

① 地域新聞　　地区社協の行事等に合わせて随時　計11回
② ホームページ　　地区社協の行事等に合わせて随時　計7回

(5) 地区担当制の充実と地区アセスメントシートの作成

① 地区社協の活動状況の把握や相談しやすい環境を整えるために、各地区社協担当と地区社協関係者とのヒアリングなどを通して、各種データを整理して、地域アセスメントシートを作成しました。
② 地区担当職員による訪問回数　　延べ 86回

Ⅱ　ボランティア活動の推進・支援事業

1. ボランティアセンター事業の推進

(1) ボランティア登録・相談調整事業の実施

ボランティアに関するニーズや、ボランティア活動希望者の相談を受け、活動の場の紹介とボランティアを必要とする方へのボランティア紹介を行いました。

○ボランティア登録数

区分	23年度新規	24年度新規	累計
グループ	9	5	103グループ
（人）	1,102	40	
個人　（人）	59	48	169人

○ボランティア相談・調整

区分	単発	継続	合計
依 頼　（件）	61	43	104
紹 介　（件）	53	20	73
（人）	147	77	147
対応率	86.9%	46.5%	70.2%

※前年度 53.2%

(2) ボランティア情報の収集と発信

拡充

① ボランティアセンター通信の発行　　年2回　　170,000部（10月・3月：全戸配付）
② ボランティア活動メニューの発行　　年11回　　1,056部（登録ボランティアへ郵送）
③ ボランティア・市民活動団体紹介冊子の作成準備を開始

(3) 各種ボランティア講座の開催

新規

講座名	内　　容
男のセカンドライフ大学校 〈区内地域ケアプラザ共催〉 【再掲Ⅰ-1-(2)-②】	男性の地域でのデビューのきっかけづくりを目的に、ボランティア養成講座を実施しました。 ○実施日　7月7日（土）～7月8日（日）　○参加者　40人 ○内容・講師　「温故知新～地図から探る、地理・歴史・防災～」 ○講師　山路 清貴 氏　協力：日下楽遊クラブ

講座名	内　　容
視覚障害者 誘導ボランティア入門講座 ＜かたつむりの会共催＞	視覚障害者に携わるボランティアを育成するための入門講座を実施しました。 ○実施日　①7月15日(日)　②2月24日(日)　全2回 ○参加者　①2人　②5人 ○講　師　視覚障害者福祉協会
食品衛生講習会	配食や会食等の食事サービス活動を実施している団体やボランティアグループを対象に、食中毒の知識や衛生面での取り扱いについて学ぶ講習会を実施しました。 ○実施日　8月27日(月) ○参加者　27人　(※前年度:37人) ○講　師　港南区役所生活衛生課
1歳児親子学級 「ありんこクラブ」 〈日下地域ケアプラザ共催〉	1歳児の親子を対象に地域で仲間を作り子育て不安の解消を目的、母親の主体的な活動のきっかけ作りとする為、地域の保育園長や栄養士、保育士を招き講座を行いました。 ○実施日　9月4日(火)・11日(火)・25日(火)・10月9日(火)・23日(火) 27日(土)・30日(火)・11月6日(火)・27日(火)　全9回 ○参加者　1歳児の親子　延べ180組　360人
講座　はじめての手話 ＜木曜手話の会共催＞	日常生活に必要な挨拶などを中心とした、初心者向けの手話の取得を通して、聴覚障害者の理解とコミュニケーション方法を学ぶ講座。 ○実施日　9月6日(木)・13日(木)・20日(木)・27日・10月4日(木)　全5回 ○参加者　延べ62人
音声訳ボランティア フォローアップ講座 〈音声訳ボランティア いとでんわ共催〉	昨年度実施した音声訳ボランティア講座のフォローアップとして実施しました。 ○実施日　10月5日(金)・12日(金)・19日(金)・26日(金)　全4回 ○参加者　延べ59人 ○講　師　神奈川県視覚障害援助赤十字奉仕団録音部会 松隈裕子氏、松田隆子氏
障がいの理解に向けての連続啓発講座 ～当事者の声にも耳を傾けて～ ＜そよかぜの家、港南区民生委員児童委員協議会共催＞	講座やグループワークを通して障がい児支援の実際を知ってもらい、地域住民への理解啓発と支援活動へ踏み出す後押しとなる講座を行いました。 ○実施日　2月25日(月)・3月6日(水)　全2回 ○参加者　延べ110人 ○講　師　厚坂　幸子氏

2　ボランティアの育成・支援事業

区内で活動するボランティアグループのネットワーク活動を支援しました。

(1) ボランティア活動の支援

① ボランティア連絡会への支援

・定例会(毎月第2金曜日、年10回)への出席によるボランティアニーズの調整連絡、情報交換
・港南区ボランティア連絡会通信発行の支援　年11回　各1,056部
・助成金の交付　200,000円　(こうなんふれあい助成金・善意銀行配分金)

② 第13回ボランティアフェスティバルの開催協力

ボランティアの発掘と育成を目的に実施しました。〈港南区ボランティアフェスティバル実行委員会主催〉
本会からは「ボランティア相談コーナー」を設置し、ボランティア活動への参加を呼びかけました。

実施日・場所　11月11日(日) 12:00～15:30　港南中学校　体育館
参加者　ボランティアグループ 39団体　(1,100人)
内　容　ボランティア活動紹介、自主製品販売、ボランティアによるステージなど

(2) ボランティアセンターの運営

ボランティアセンター事業の企画・検討並びに善意銀行預託金品の受入と配分を行いました。

・ボランティアセンター運営委員会　12月10日(月)・2月22日(金)　【参照Ⅶ-1-(1)-⑥-1】

(3) 災害時ボランティアネットワーク事業の推進

災害時に、ボランティアや関係機関等とが連携した被災者支援体制を整備するため、「港南区災害ボランティアネットワーク」を支援し、体制・運営の検討や研修会・シミュレーションを行いました。

・災害ボランティアネットワーク定例会　毎月第2金曜日(4・6・12月除く)　13:30～15:00
・災害ボランティアネットワーク総会(講演会)　4月13日(金)
・災害ボランティアコーディネートシミュレーション　6月8日(金)・3月20日(祝)
・地域防災拠点等出張ミニ講座　7ヶ所で実施
(地域防災拠点4ヶ所、自治会町内会2ヶ所、その他1ヶ所)
・研修会(地域防災拠点関係者と合同実施)　12月14日(金)

3　福祉教育の推進

地域のボランティアや区内の施設と連携し、区内の小・中学校、高等学校等での福祉教育実践への支援や福祉啓発に取り組みました。

(1) 福祉学習の推進

①学校などからの福祉相談に対し、講師の紹介や体験学習などへの協力を行いました。

種別	相談・対応数	日数	延べ参加者	内　容
小学校	14件	14日	1,318人	視覚・聴覚・身体障害者・高齢者理解
中学校	4件	5日	647人	視覚・聴覚・身体障害者・高齢者理解
高等学校	－	－	－	－
その他	3件	3日	71人	企業・教員・地域向けに障害者・高齢者理解
計	21件	22日	2,036人	※前年度24件、2,100人

(2) 小学校・中学校福祉教育連絡会・研修会の開催

小・中学校で福祉教育・学習に携わる担当教員の相互の情報交換を通じ、福祉教育の質の向上を目指しました。

（連絡会）○実施日　6月26日（火）
○参加者　区内公立小・中学校の福祉教育・総合学習担当教諭・ケアプラザ職員　6人
○内　容　1. 福祉教育実施にあたっての流れと注意事項・プログラム紹介
2. 認知症キャラバンメイト養成講座について（東永谷地域ケアプラザより）

(3) 福祉教育関連講座の実施

「先生のための福祉講座」

18区社協・市社協・横浜市教育委員会共催により講座を実施し、2日間については本会が企画・実施に協力し、授業に活用できる福祉教育のプログラムを学ぶ機会を提供しました。

○ 実施日　7月25日(水)・26日(木)　全2日　延べ277人
○ 参加者　市内小学校・中学校、高等学校、盲・ろう・養護学校の教員
○ 内　容
・導入講義　「効果的な福祉教育を目指して」　学習院大学 教授 長沼豊氏
・選択プログラム
〈学んで役立つ！視覚障害について理解を深める学習方法〉　view-netかながわ
〈発達障害について子供達と一緒に考える方法を学ぶ〉　栄区自立支援協議会　作業部会
〈ガリバーマップづくり～街の中にある「福祉」を探そう〉　NPO法人よこはまﾌﾟﾗﾝﾅｰｽﾞﾈｯﾄﾜｰｸ 山路清貴氏
〈総合学習だけじゃない！地域・教科とつなげる福祉教育〉　学習院大学 教授 長沼豊氏

(4) 福祉機材の貸し出し

学校で実施されるさまざまな体験講座に活用できるよう福祉機材の貸し出しを行いました。

車イス	アイマスク	白杖	点字器	高齢者疑似体験	合計
18件	10件	6件	4件	10件	48件

※前年度42件

(5) キラリ☆ふくしの仕事「中学生スタッフチャレンジャー」の実施　新規・重点

そよかぜの家・港南中央地域ケアプラザ・港南区生活支援センター・つくしんぼ保育園と協力し、中学生を対象とした福祉職場体験を実施しました。体験を通して福祉の仕事を身近に感じ、福祉理解や将来的な福祉人材育成の一環につなげることを目指し、「福祉の仕事」を意識し、対象者理解や交流にとどまらず「支援」の仕方に視点を置き、職業人としてどのように関わっていくかを学ぶ機会の提供を行いました。

○ 実施日　オリエンテーション：8月7日(火)　／体験当日：8日(水)
○ 参加者　区内中学校2～3年生　12人

体験職場	内　容	参加人数
港南中央地域ケアプラザ	デイサービス体験（ドライヤーかけ・お茶だし・レクリエーション補助・食事配膳等）／サブコーディネーター体験（チラシの整理・広報誌作成等）	2人
つくしんぼ保育園	0～5歳児の各クラスに分かれ、食事介助・着替え介助・プール遊び補助・掃除・絵本読み聞かせなど	6人
そよかぜの家	刺繍部門：利用者の補助／環境整備：洗剤等の補充・清掃補助など	3人
港南区生活支援センター	受付補助・センター便り作成補助・電話受付・買い物補助	1人

Ⅲ 各種助成事業

1　各種助成事業　【参照－別表1，2，3】

(1) 善意銀行の運営と配分事業

ボランティアセンターに設置された善意銀行で、区民からの寄託金・品を受け入れ、ボランティアセンター運営委員会の決定に基づき配分しました。

① 寄託

区分	件数	寄託金額	主な寄託物品
物品	5件		箭、自転車、マスク、車椅子、マグカップ
金銭	40件	776,664円	※前年度783，434円　30件

② 配分

区分	件数	配分金額	主な配分先
物品	4件		地域ケアプラザ、区社協、高齢者・障害者施設　等
金銭	17件	1,494,246円	【参照-別表1】　※前年度1,490,000円　35件

(2) こうなんふれあい助成金事業　【参照-別表2】　新規

区民から寄せられた共同募金による「共同募金配分金事業助成金」「年末たすけあい募金配分金」や横浜市社協の「よこはまふれあい助成金」を財源として、区内の福祉保健活動団体に助成しました。なお、平成24年度よりこうなんふれあい助成金は年末たすけあい配分事業と一体化した新しい助成金制度を開始しました。

○ 審査会　こうなんふれあい助成金運営委員会　6月19日(火)
○ 助成総額　12,830,566円　161件　(※前年度10,821,830円　161件)

(3) 年末たすけあい配分事業　【参照-別表3】　新規

区民から寄せられた年末たすけあい募金配分金を財源として、区内の福祉保健活動団体に配分しました。

○ 審査会　理事会　12月10日(月)
○ 配分総額　4,650,000円　(こうなんふれあい助成金1,570,000円含む)
(※前年度4,695,700円 50件)

Ⅳ 広報啓発事業

1. 福祉のまちづくりの推進

福祉のまちづくりを推進するために、福祉活動関係者や多くの区民への啓発事業を通して、福祉活動への関心と理解を高めました。

(1) 第32回港南区社会福祉大会の開催　〈港南区役所共催〉

区内の福祉活動功労者を顕彰するとともに、港南区の福祉の啓発と充実を目的に開催しました。

○開催日：2月16日(土)　13:30～16:00
○場　所：ウィリング横浜12階　124・125・126・127号室
○参加者：193人 (※前年度：186人)
○内　容：第一部　式典
(1) ボランティア活動功労：個人32人、団体2件
(2) 地域活動功労：個人10人、団体2件
(3) 金品寄付功労：団体1件
第二部　地域活動発表・講演　新規
発　表：野庭住宅第四ボランティア、はまっこSKY
講　演：「未来へ備えて　今　地域でできること　～すすめよう、地域防災～」
講師　国際救急法研究所　理事長　宇田川　規夫　氏

(2) 港南区ボランティアフェスティバルの開催協力　〈港南区ボランティアフェスティバル実行委員会共催〉

【再掲Ⅱ-2-(1)-②】

(3) 障害者週間キャンペーンの実施　〈港南区障害者団体連絡会共催〉

障害福祉についての啓発と、広く区民の理解と認識を深めることを目的に実施しました。

(街頭キャンペーン)
○実施日：12月5日(水)
○場　所：上大岡駅、港南台駅周辺
○参加者：55人(区障害者団体連絡会39人、区ボランティア連絡会16人)
○内　容：障害者作業所製品・チラシ・ポケットティッシュの配布　2,500組

2. 福祉の情報発信

(1) 区社協ホームページの運営　拡充

ホームページの機能を充実し、最新情報の発信に努めました。

○更新回数　46回（※前年度:59回）

○年間アクセス数　32,399件（※前年度:36,170件）

〔ホームページアドレス　http://www.kounan-shakyo.jp〕

(2) 広報誌「社協だよりこうなん」の発行（年2回）

福祉情報提供と福祉啓発を目的に、社協事業や地域活動を特集し情報誌を発行しました。

○発行月・部数　10月　85,000部（全戸配布）、 3月　85,000部（全戸配布）　年2回

○広報委員会　全8回　【参照Ⅶ-1-(1)-⑥－5】

(3) 地域新聞・ホームページを活用した地区社協活動の紹介　拡充

【再掲Ⅰ-2-(4)】

(4) 福祉情報コーナーの運営

【参照Ⅷ-④】

Ⅴ 在宅福祉推進事業

1. 高齢者支援

(1) リハビリグループ支援事業

区内の地域リハビリ教室をより地域に身近なものとして定着させるため、活動に関わる当事者、支援者による自主的な運営を支援しました。

① リハビリグループ連絡会　4月11日(水)・6月13日(水)・9月12日(水)・11月14日(水)
12月18日(火)・3月6日(水)　年6回　港南区福祉保健活動拠点

② リハビリ合同運動会　5月21日(月)　162人参加　港南スポーツセンター体育室

③ リハビリ交流会　10月15日(月)　149人参加　港南スポーツセンター体育室

2. 障害児者支援

(1) 地域作業所・地域活動支援センター自主製品の販路拡大

① 自主製品の販売

港南区障害者団体連絡会と港南区障害者地域作業所連絡会との共催により実施しました。

事業名	会場	実施日	主体
こうなん来夢	野庭地域ケアプラザ	偶数月第1水曜日	区作連
	野庭ショッピングセンター	奇数月第1水曜日	
駅サイト上大岡	市営地下鉄上大岡駅	毎週月・火・水曜日	区障連
港南中央駅委託販売	市営地下鉄港南中央駅	常設	

(2) 障害者週間キャンペーンの実施　〈港南区障害者団体連絡会共催〉

【再掲Ⅳ-1-(3)】

(3) 障害者青年学級・たまり場づくり事業　〈港南台地域ケアプラザ主催〉

障害のある青年層の仲間づくりと社会参加の場づくりを支援するとともに、地域での障害者理解を深めることを目的として実施された港南台地域ケアプラザ事業に協力しました。

事業名	実施回数		会場	参加延数
青年学級ないとくるーず	年10回	毎月第3金曜日	港南台地域ｹｱﾌﾟﾗｻﾞ	269人

(4) 学齢障害児夏余暇支援事業　拡充

夏休み中の学齢障害児にとって参加できる場所や機会を提供するために、関係団体と協働し、余暇支援事業を行いました。また、事業を円滑に進めるために、事業企画会やボランティア交流会を行いました。

事業名	内　容
「こうなんなつっこ2012」	○実施日：　8月9日(木)・13日(月)・15日(水)・16日(木) 17日(金)・20日(月)・21日(火) ○会　場：　野庭地域ケアプラザ・東永谷地域ケアプラザ・野庭地域ケアプラザ 港南台ひの特別支援学校 ○参加者：　障害児70人(小学校1年から高校3年生) ボランティア102人、スタッフ60人 ○内　容：　午前　調理、和太鼓鑑賞・体験、縁日など 午後　工作、音楽プログラム、プール遊び等

○企画会・反省会　6回:3月13日(火)・4月12日(木)・5月10日(木)・6月14日(木)
7月12日(木)・9月24日(月)

○参加者・ボランティアの顔合わせ　1回:8月4日(土)

○ボランティア研修会(説明会)　2回:7月28日(土)・7月30日(月)

(5) 障害者地域作業所等設置支援資金貸付事業(つなぎ資金)の実施

新設の区内の運営委員会型、NPO法人型の「障害者地域作業所」や「障害者グループホーム」の設立に際し、横浜市及び市社協障害者支援センターからの設立資金交付までの間、必要な資金につて貸付(無利子)を実施します。

貸付件数　0 件

(6) 区内障害者団体の活動支援

① 障害者ふれあい交流事業

障害者・健常者がともに楽しみ、ふれあい交流の輪を広げることを目的として、区障害者団体連絡協議会 と連携して実行委員会形式で開催しました。

○ふれあいボーリング大会　6月2日(土)　43人　赤い風船ボウリング場

○ふれあいスポーツ大会　10月21日(日)　450人　港南中学校グラウンド

○ふれあいバスハイク　11月10日(土)　63人　富士花鳥園

② 港南区作業所連絡会への参加　年4回

(7) 各種障害施設の運営委員会等への参画

地域作業所等運営委員会との連携を図るため委員として出席しました。

① 精神障害者支援団体	こころの健康を考える市民団体かるがも会総会
② 精神障害者地域作業所	ぬくもりの家、パステル運営委員会
③ 知的障害者グループホーム	たんぽぽ
④ 重度心身障害者地域作業所	ひだまりあったかい社運営委員会
⑤ 障害者地域活動ホーム	そよかぜの家運営委員会
⑥ 地域ケア施設	区内各地域ケアプラザ運営委員会
⑦ 生活支援センター	区生活支援センター運営協議会
⑧ 障害者活動ホーム	港南福祉ホーム運営委員会

3. 外出支援

(1) 移送サービス事業

通常の交通機関や家族の協力による外出が困難な高齢者や在宅の障害児者に対して、登録運転ボランティアの協力のもと外出支援サービス(委託事業)および移送サービス(社協独自事業)を実施しました。

・道路運送法79条の適用を受けて、必要な研修等をおこない安全な運行に努めました。

①活動状況

○利用実績:

延利用回数	2,633件	※前年度2,998件
(内訳)	(662)	外出支援サービス
	(1,971)	移送サービス

○利用登録者総数　142人

○運転ボランティア　17人

○送迎車両台数　18台（専用車両　4台／ボランティア持込車両14台）

②送迎車両の更新　拡充

専用車両1台を老朽化のため廃車し、共同募金と善意銀行から配分を受けて新しい福祉車輌を購入しました。

4. 子育て支援

(1) 横浜子育てサポートシステム事業

地域での住民相互の子育て支援を推進するための一環として、「子育ての援助を受けたい人(利用会員)」と「子育ての援助を提供したい人(提供会員)」によるサポート事業を実施しました。

なお、本事業の運営は、10月より港南区地域子育て支援拠点「はっち」(運営法人:NPO法人ちゅーりっぷ)へ移管しました。

平成24年度(平成24年9月末日まで)			前年度
入会説明会(個別対応含)	毎月1回	参加者61人	100人
地区リーダー定例会	毎月1回		
港南区提供・両方会員交流会	年1回	実施日:9月14日(金)　参加者14人	1回目12人 2回目 9人
港南区支部移管説明会	年1回	実施日:9月14日(金)　参加者17人	
お母さんが元気になるワークショップ(保育付き)「育自のために小さな魔法」	年1回	実施日:7月9日(月)　参加者13人	
登録会員	268人	利用会員　206人 提供会員　48人 両方会員　14人	243人 56人 14人
活動件数	655件		1,749件

＜援助を受けたい主な理由＞

仕事のため	555件	(1,516件)
産前・産後	8件	(18件)
保護者等の病気・介護	1件	(90件)
リフレッシュ	40件	(17件)
冠婚葬祭・学校行事	40件	(58件)
求職のため	0件	(1件)
その他	11件	(49件)

＜利用時間＞

1時間未満	265件(548件)
1～2時間未満	125件(620件)
2～3時間未満	109件(285件)
3～4時間未満	44件(125件)
4～5時間未満	14件(49件)
5時間以上	98件(122件)

(　)内は前年度実績

(2) 港南区子育て連絡会への参画

区内の子育てに関わる団体が、情報交換による交流を通して、団体相互の理解を深めて、連携・協力のもと子育て環境の向上を目指すことを目的に支援を行いました。

① 子育て推進委員会への参画

○構　成:　子育て関係団体　13団体

○実施日:　4月10日(火)・5月23日(水)・6月27日(水)・10月11日(木)・2月26日(火)　年5回

○内　容:　港南区子育て連絡会活動の事業方針の検討
子育て研修会・講演会等の企画・運営

② 港南区子育て連絡会

○構　成:　子育て関係団体　52団体

○実施日:　5月30日(水)・7月11日(水)・10月30日(火)・3月7日(木)　年4回

○内　容:

ア. 子育てに関する情報交換		
イ. 講演会	実施日	1月28日(月)
	テーマ	「エンジョイ子育て ～子育て子育ちに大事な遊びゴコロ～」
	講　師	木村真紀
	参加者数	約232人(親子80組)
ウ. 港南区子育てガイド「こうなんまっぷっぷ」の改訂　9,000部		
オ. 子育て支援者向け研修会:対応が難しい親への関わり方について　10月1日(月)		

(3) 不登校・引きこもり支援事業

区内の学齢期の不登校・ひきこもり状態の子どもや若者を支援する団体の連絡会を開催し、情報交換・勉強会を実施しました。また、10月より「フリースペースゆる～り」を永野地区福祉保健活動拠点で開設し、地域に開かれた居場所づくりを進めました。

① 不登校・引きこもり連絡会　毎月第2火曜日10:00～12:00(8月休会)　年11回

② 連絡会参加団体　7団体

千の夢・こだまの会・ういフリースペース・マジカルチャイルド・さわやか港南
コミュニティルーム　ここ・こうなんYOU輝　7団体

③ 「フリースペースゆる～り」の開設　**新規**

様々な事情で不登校状態の方、ひきこもりの方が過ごしたり、保護者の方の相談の場として利用できる居場所を「不登校・引きこもり連絡会」として提供を始めました。

スタッフは連絡会所属の支援団体メンバーでローテーションで担当します。

・開設日時:毎週木曜日10時～17時
・利用対象:不登校の方、ひきこもりの方、またはその保護者の方。□
・利用実績:16名　(平成24年10月～平成25年3月)

Ⅵ 各種相談事業

1. 相談窓口の充実

(1) 窓口対応状況

区社協に寄せられるさまざまな相談を通じて区民の様々なニーズを把握し、相談者に応じた情報の提供や関係機関につなげるなどの紹介をおこないました。

内容	福祉情報	ボランティア	機材貸出	寄付	送迎	権利擁護	貸付	福祉教育	拠点	その他	合計
昼間	281	600	18	9	1,006	43	25	12	891	503	3,388
夜間	8	8	8	0	14	1	18	1	161	83	302
計	289	608	26	9	1,020	44	43	13	1,052	586	3,690

項目	所要時間			処理		プロフィール			合計
	30分～	5～30分	～5分未満	対応	対応不能	個人	団体	不明	
昼間	55	913	2,420	3,383	5	2,123	1,213	52	3,388
夜間	3	52	247	300	2	66	235	1	302
計	58	965	2,667	3,683	7	2,189	1,448	53	3,690

○「ご意見箱」の設置

日常的に広聴できる仕組みとして、ご意見箱を福祉保健活動拠点内に設置しています。

・回収数:0件

○「窓口満足度調査」の実施

平成24年10月22日～11月30日の期間、窓口満足度調査を実施しました。

・回収数:207件　・満足度　91.6点

概ね満足とのご意見でしたが、窓口での対応に改善してほしい点があるとのご指摘がありました。

(2) 苦情解決の仕組みの運営

本会の事業や拠点を利用している区民などからの苦情を受け止め、法人運営のサービス向上に取り組みました。

○受付苦情件数　　7件（※前年度　2件）

(3) 情報開示請求への対応

○開示請求件数　　0件（※前年度　0件）

2. 権利擁護事業～区社協あんしんセンターの運営～

区内の高齢者・障害者の権利擁護に関する相談を受けるとともに、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理のサービスや書類預かりサービスを契約に基づき提供しました。

また、事業を円滑に進めるために区民や関係者に事業説明会を開催しました。

(1) 相談・サービスの実施

初回相談件数	45件		（前年度　75件）
延べ活動件数	2,113件		（前年度　1,615件）
サービス契約状況 （H25.3.31現在）	定期訪問・金銭管理サービス　21件	新規8、終了5	（前年度　18件）
	預かりサービス　4件		（前年度　4件）

(2) 事業の地域出張説明会の開催

5月31日(木)	永谷地区民児協食事会	東永谷地域ケアプラザ	50名
6月16日(土)	～知って安心　介護のいろいろ～「転ばぬ先の杖」	野庭地域ケアプラザ	20名
10月18日(木)	地域で暮らす高齢者の権利擁護　～あんしんした生活を支えるために～	横浜市消費生活総合センター会議室3	63名
11月23日(祝)	知ってまる得　認知症予防　寸劇「私らしく暮らす秘訣」	蓬莱荘	－－

(3) 会議への参加

成年後見サポートネット	年3回:6月19日(火)、10月16日(火)、2月19日(火)
包括支援センター社会福祉士分科会	年12回

3. 各種生活支援事業

(1) 生活福祉資金等貸付事業

低所得世帯や高齢者・障害者世帯などで、他から借り入れの困難な世帯に、世帯の自立支援を図るための資金の貸し付けを行いました。また、債権者である神奈川県社会福祉協議会と連携し、ケースの実態把握や償還指導を行いました。

【貸付の種類】
・教育支援資金
　学校教育法に定められた高等学校・大学などへの進学や通学に必要な経費の貸付。
・福祉資金
　生業・技能習得・福祉用具等の購入・医療や介護サービス・災害/冠婚葬祭/住居の移転等に必要な経費など、生活上一時的に必要となる経費への貸付。
・緊急小口資金
　緊急的かつ一時的に生計維持が困難になった場合の少額の貸付。
・不動産担保型生活資金
　住み慣れた自宅に住み続けたい高齢者の方に、土地・建物を担保として生活費の貸付。
・総合支援資金(生活支援費・住宅入居費・一時生活再建費)
　失業などにより、生活の維持が困難になった世帯へ生活費及び必要な資金の貸付。
　※離職者支援資金は総合支援資金に統合

①相談・貸付件数

内　　容		相談件数	貸付件数	決定金額
生活福祉資金		130	10	5,041,000
	教育支援資金	22	5	2,634,000
	福祉資金	83	3	2,207,000
	緊急小口資金	25	2	200,000
不動産担保型生活資金		8	0	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金		50	0	0
総合支援資金		53	2	187,400
	生活支援費	38	1	87,400
	住宅入居費	4	0	0
	一時生活再建費	6	0	0
	臨時特例つなぎ資金	5	1	100,000
	総合支援小口資金	0	0	0
合　　計		241	12	5,228,400
	(前年度	231	12	7,553,760)

(2) 小災害緊急援護事業

区内において発生した火災などの被害を受けた罹災世帯に対し、神奈川県共同募金会からの見舞金(たすけあい福祉資金)と合わせて、見舞金を支給しました。

○罹災世帯数　　5世帯　　(前年度　7世帯)
○見舞金総額　　125,000円　　(前年度　140,000円)

区分	単価	件数	金額
全焼	15,000	1	15,000
半焼	10,000	2	20,000
重傷	10,000	6	60,000
死亡	15,000	2	30,000
半壊	10,000	0	0

(3) 低所得者援護事業　(窓口　区役所福祉保健課運営係)

行路病人などに対し、緊急入院・入所に要する肌着や交通費を支給しました。　18件(3,280円)

Ⅶ 法人運営

1. 事業推進体制の充実

（1） 理事会・評議員会・部会・分科会・委員会の開催

法人の健全な運営を目指すために、理事会・評議員会、部会、分科会、各種委員会を開催しました。

①理事会　〈執行機関〉

開催日時	場所	出席数	主な議題	結果
5月28日（月） 13:30～14:40	港南区活動拠点 多目的研修室	8	1.新規会員の入会について 2.評議員の選任について 3.平成23年度事業報告について 4.平成23年度収支決算報告について 5.平成23年度事業並びに会計監査報告について 6. 区社協の保有する個人情報保護規定並びに情報公開に関する規定施行規則の改正について	1.3団体を承認 2.原案通り承認 専門機関部会:霜田　恵子 佐々木　淳 3.原案通り承認 4.原案通り承認 5.監事より報告
12月10日（月） 14:30～15:30	港南区活動拠点 多目的研修室	8	1.社会福祉法人横浜市港南区社会福祉協議会評議員（補充）について 2.新規会員の入会について 3. 平成24年度一般会計補正予算（案）	1.原案通り承認 地域福祉関係団体部会: 小和口　功 2.7団体を承認 3.原案通り承認
2月22日（金） 10:00～10:50	港南区役所 別棟301会議室	9	1.新規会員の入会について 2.平成25年度事業方針(案)について	1.1団体を承認・1団体保留 2.原案通り承認
3月22日（金） 13:30～15:00	港南区活動拠点 多目的研修室	8	1.新規会員の入会について 2. 評議員の選任について 3.平成24年度一般会計及び公益事業特別会計補正予算（案）について 4. 定款の改正について 5.平成25年度事業計画(案)について 6.平成25年度収入支出予算(案)について	1.前回保留の1団体は取り下げ、2団体が原案通り承認 2.原案通り承認 3.原案通り承認 4.原案通り承認 5.原案通り承認 6.原案通り承認

②評議員会　〈議決機関〉

開催日時	場所	出席数	主な議題	結果
5月29日（火） 13:30～14:30	港南区活動拠点 多目的研修室	21	1.平成23年度事業報告について 2.平成23年度収支決算報告について 3.平成23年度事業並びに会計監査報告について	1.原案通り承認 2.原案通り承認 3.資料に基づき報告
12月11日（火） 13:30～14:30	港南区活動拠点 多目的研修室	19	1. 平成24年度一般会計補正予算（案）について	1.原案通り承認
3月25日（月） 13:30～15:00	港南区活動拠点 多目的研修室	19	1. 次期・監事の選任について 2.平成24年度一般会計及び公益事業特別会計補正予算（案）について 3. 定款の改正について 4.平成25年度事業計画(案)について 5.平成25年度収入支出予算(案)について	1.原案通り承認 2.原案通り承認 4.原案通り承認 5.原案通り承認 6.原案通り承認

③監事会　〈法人業務並びに財産執行状況の管理監督〉

開催日時	場所	出席数	主な議題	結果
5月23日（水） 14:28～16:00	港南区活動拠点 団体交流室	3	平成23年度事業執行状況、会計状況、財産状況について	業務執行、経理、財産の管理状況は適正と認められた。

④各種部会　　〈法人運営の重要事項（役員等推薦等）の検討〉

部会名	日時	会場	主な内容
1　地域福祉関係団体部会			
	※書面審議(8月)		1.欠員に伴う評議員候補者の推薦について
	※書面審議(3月)		1.理事選出区分の変更について 2.次期理事及び評議員候補者の推薦について
2　当事者団体部会			
	3月14日（木） 10:30～12:00 8団体	港南区活動拠点 団体交流室	1.次期部会長及び副部会長の選任について 2.次期理事・評議員候補者の推薦について 3.平成25年度事業方針について
3　専門機関部会			
	※書面審議(4月)		1.欠員に伴う評議員候補者の推薦について
	※書面審議(3月)		2.次期理事及び評議員候補者の推薦について
4　学識経験者部会			
	※書面審議(3月)		1.次期理事及び評議員候補者の推薦について

⑤各種分科会　〈区社協の特定課題の議論、会員間の情報交換〉

分科会名	日時・出席数	会場	主な内容
1 地区社会福祉協議会分科会		15団体	
	4月18日（水） 13:30～15:30 40人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.港南区社協平成24年度事業計画について 2.平成24年度地区社協助成金等に依頼について 3.地区社協活動PR「タウンニュース」への掲載募集について 4.地区別計画推進取り組み状況について（港南台地区） 5.情報交換（シルバークラブとの連携について）
	5月16日（水） 13:30～15:30 35人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.福祉ネットワーク事業担当者会議について 2.地区社協新任役員研修について 3.地区別計画推進取り組み状況について（永野地区） 4.情報交換（PTA・学校との連携について） 5.平成24年度港南区福祉保健活動支援事業について
	6月20日（水） 13:30～15:30 37人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.評議員の選任について 2.平成23年度地区社協助成金等交付について 3.区社協会費の納入について 4.地区別計画推進取り組み状況について（野庭団地地区） 5.情報交換（地域ケアプラザとの連携について）
	7月18日（水） 13:30～15:30 41人	港南区活動拠点 多目的研修室	1. 地区社協研修について 2.地区社協説明資料「わいわいガヤガヤ地区社協」 3.情報交換（続・地域ケアプラザとの連携について）
	9月19日（水） 13:30～15:30 46人	港南区活動拠点 多目的研修室	（役員研修と同時開催【参照－Ⅰ－2－(3)】） ・港南区長より 「これからの地域支援の方向性と区役所のあり方について」
	10月17日（水） 13:30～15:30 37人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.第32回港南区社会福祉大会　被表彰者推薦依頼について 2.横浜市社協　地区社協研修会について 3.年末たすけあい助成金配分予定について 4.地区別計画推進取り組み状況について（野庭住宅地区） 5.情報交換（友愛活動推進員との連携について）
	11月21日（水） 13:30～15:30 32人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.地区別計画推進研究会について 2.地区別計画推進取り組み状況について（下永谷地区） 3.情報交換（世代間交流について）
	12月19日（水） 13:30～15:30 33人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.地区別計画推進研究会の報告と感想について 2.地区別計画推進取り組み状況について（永谷地区） 3.情報交換（支え合い見守りについて）
	1月16日（水） 13:30～15:30 34人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.福祉ネットワーク事業担当者会議について 2.第32回港南区社会福祉大会について 3.情報交換（連合町内会との連携の取り方について）
	2月20日（水） 13:30～15:30 32人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.区社協次期理事及び評議員の表彰者の推薦について 2.区社協次期広報委員の表彰者の推薦について 3.地区別計画推進取り組み状況について（芹が谷地区） 4.情報交換（連合町内会との連携の取り方について）

分科会名	日時・出席数	会場	主な内容
	3月19日（火） 13:30～15:30 30人	港南区活動拠点 多目的研修室	1. 地域関係団体部会からの理事・評議員の推薦について 2.各種届け出のお願いについて 3. 区社協助成金について 4.地区別計画推進取り組み状況について（ひぎり地区） 5.情報交換（今年度の振り返り）
2 民生委員児童委員分科会		15団体	※区民児協定例委員会に、必要のつど区社協関係議題を提出
	5月14日（月） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.生活福祉資金貸付事業における民生委員の事務取扱（アンケート）について
	6月13日（水） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.港南区社会福祉協議会第1回理事会報告について 1.平成23年度議案書の送付について
	7月13日（金） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.「平成23年度借受世帯援助記録票整備状況報告」の提出について 2.平成24年度議案書の送付について 3.赤い羽根街頭募金の実施に伴う協力依頼について
	9月13日（木） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.赤い羽根街頭募金の街頭募金の実施に伴う協力依頼について 2.生活福祉資金民生委員活動費の交付、使途報告書について
	10月15日（月） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.民生委員による生活福祉資金借受世帯状況の把握について 2.赤い羽根街頭募金の結果について
	12月13日（木） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.生活福祉資金民生委員活動費の追加交付について
	2月13日（水） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.港南区社会福祉協議会次期理事並びに評議員候補者の選出について
3 自治会・町内会分科会		15団体	※区連合町内会長連絡協議会定例会に、必要のつど区社協関係議題を提出
	4月20日（金） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.平成24年度日赤社資募集及び港南区社会を明るくする運動実施委員会会費への協力について
	6月20日（水） 15:30～17:00	港南区役所 2号会議室	1.平成24年度区社協世帯賛助会費納入の協力について 2.「各種募金団体議案書」の送付について 3.「第62回社会を明るくする運動」ポスター掲示、リーフレットの回覧について
	9月20日（木） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.平成24年度赤い羽根共同募金運動及び年末たすけあい募金運動の実施について 2.「港南区ボランティアフェスティバル」開催の周知について 3.「社協だよりこうなん64号」の回覧について
	10月22日（木） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.「更生保護こうなん第22号」の配布について
	11月20日（火） 15:30～17:00	港南区役所 2号会議室	1.「東日本大震災義援金」受付状況中間報告と引き続きの協力について
	1月21日（月） 15:00～17:00	港南区役所 2号会議室	1.平成24年度共同募金及び日赤社資の実績(中間報告）について 2.第32回港南区社会福祉大会受賞者の決定について
	2月20日（水） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1. 日赤及び共同募金会港南区市会の役員改選に伴う候補者の推薦について 2.平成24年度共同募金運動への協力依頼について 3.「社協だよりこうなん第65号」の配布について
	3月21日（木） 13:30～15:00	港南区役所 2号会議室	1.平成25年度各種募金・会費・分担金の目安額について 2.「更生保護こうなん第23号」の配布について
4 ボランティア団体分科会		47団体	
	4月13日（金） 10:00～12:00 22人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.平成23年度準総会 3.地域の活動発信
	5月11日（金） 10:00～12:00 23人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.ニードと新規加入ボランティアについて 2.講座「港南の今昔」港南歴史協議会 3.地域の活動発信
	6月8日（金） 10:00～12:00 23人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.講演会「障がい者の介助」view-netかながわ 3.地域の活動発信

分科会名	日時・出席数	会場	主な内容
	7月13日（金） 10:00～12:00 22人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.区社協会費納入のお願い 3.講演会「車椅子の取り扱いと注意点」三井氏・大木氏 4. 地域の活動発信
	9月14日（金） 10:00～12:00 25人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.講座案内 3.共同募金についてご協力のお願い 4.「だまされやすさ心理チェック」 5. 地域の活動発信
	10月12日（金） 10:00～12:00 23人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2. 共同募金のご協力お礼について 3. 平成25年度ボランティア講座募集について 4. 研修会について 5. 社会福祉大会会長感謝の候補者について 6. 地域の活動発信
	11月9日（金） 10:00～12:00 24人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.窓口満足度調査アンケートについて 3.障害者週間街頭キャンペーンの協力お願いについて 4.福祉保健活動拠点10周年記念映画上映会について 5.地域の活動発信
	12月14日（金） 10:00～12:00 24人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.障害者週間街頭キャンペーンの協力お礼について 3.善意銀行の配分について 4.社会福祉大会第二部について 5.各種講座の案内 6.勉強会「エコ掃除について」 7.地域の活動発信
	1月11日(金) 10:00～12:00 21人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.第32回港南区社会福祉大会について 3.平成25年度役員改選の選考委員選出 4.地域の活動発信
	2月8日（金） 10:00～12:00 24人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.区社協　次期理事・評議員の推薦について 3.そよかぜふれあいまつりのボランティア募集について 4.災害ボランティアセンター体験について 5.ボランティアグループガイドの作成について 6.寄付金の区社協善意銀行への納付について 7.講座「人を支える笑顔の力」講師：杉浦史晃氏 8.地域の活動発信
	3月8日（金） 10:00～12:00 20人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.新規ニードについて 2.こうなんふれあい助成金説明会について 3.そよかぜふれあい祭りへの協力のお礼 4.あおぞら閉店に伴う物品譲渡について 5.地域の活動発信
5 福祉関係団体分科会		9団体	
	2月26日（火） 10:00～12:00 6人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.次期分科会長及び副分科会長の選任について 2.役員改選に伴う評議員候補者の選出について 3.平成25年度港南区社会福祉協議会事業方針について 4.各団体情報交換
6 住民参加型等市民活動団体分科会		16団体	
	6月13日（水） 10:00～12:00 21人	港南区活動拠点 団体交流室	1.講演会・スタッフ交流会について 2.住民参加型在宅福祉サービスグループ活動の案内の更新について 3.各団体の近況状況及び情報交換
	9月12日(水) 10:00～12:00 21人	港南区活動拠点 団体交流室	1.各団体の近況状況及び情報交換 2.講演会・スタッフ交流会について

分科会名	日時・出席数	会場	主な内容
	1月23日(水) 10:00～12:00 18人	港南区活動拠点 団体交流室	1.ミニ研修会 2.役員の改選について 3.各団体の近況状況及び情報交換
	3月27日(水) 10:00～12:00 18人	港南区活動拠点 多目的研修室	1港南区社会福祉協議会　広報委員会委員の推薦について 2.各団体の近況状況及び情報交換
7 高齢者施設分科会		6団体	
	2月19日(火) 10:00～11:00 3人	港南区活動拠点 対面朗読室	1.次期分科会長及び副分科会長の選任について 2.役員改選に伴う次期理事・評議員候補者の選出について 3.平成25年度港南区社会福祉協議会事業計画について 4.各団体情報交換
8 障害者施設分科会		23団体	
	2月22日(金) 17:30～18:30 3人	港南区活動拠点 対面朗読室	1.次期分科会長及び副分科会長の選任について 2.役員改選に伴う次期評議員候補者の選出について 3.平成25年度港南区社会福祉協議会事業計画について 4.各団体情報交換
9 児童施設分科会		22団体	※合同保育園長会にて議題提出
	2月14日(木) 16:10～16:30	港南区役所 別棟201・202号	1.次期分科会長及び副分科会長の選任について 2.役員改選に伴う次期評議員候補者の選出について
10 地域支援施設分科会		9団体	※地域ケアプラザ所長会にて議題提出
	1月24日(木) 10:30～11:00 8人	港南区役所 会議室	1.次期分科会長及び副分科会長の選出について
11 施設合同分科会(高齢者施設分科会・障害者施設分科会・児童施設分科会)主催:社会福祉法人新会計基準対応研修			
	7月17日(火) 7月24日(火) 13:30～17:00 15人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.社会福祉法人会計の基礎理解について 2.新会計基準の説明・新会計基準行こうに伴う準備事項について 講師:松本　和也氏(NPO法人福祉総合評価機構) ※ウィリング横浜と共催

⑥各種委員会等

委員会名	日時・出席数	会場	主な内容
1 ボランティアセンター運営委員会		8人	
	12月10日(月) 1540～16:30 7人	港南区活動拠点 多目的研修室	1.平成24年度善意銀行について (1)平成23年度 善意銀行預託金配分実績一覧 (2)善意銀行預託状況 (3)善意銀行配分指針改正案について (4)平成24年度 善意銀行預託金配分計画案について 2.平成24年度ボランティア講座実施状況について 3.平成25年度ボランティア講座の応募状況及び実施団体(案)について 4.ボランティア通信の発行について
	2月22日(金) 11:00～12:00 8人	港南く役所 別棟301号	1.平成24年度善意銀行預託状況について 2.平成24年度善意銀行預託金配分(案)について 3.ボランティアセンター平成24年度活動報告並びに平成25年度活動計画(案)について
2 こうなんふれあい助成金運営委員会		9人	
	6月19日(火) 10:30～12:00 6人	港南区活動拠点 対面朗読室	1.平成24年度こうなんふれあい助成金変更点について 2.平成24年度こうなんふれあい助成金区分別受付状況について 3.平成24年度こうなんふれあい助成金配分(案)について
3 会長顕彰選考委員会		4人	
	12月10日(月) 13:30～14:30 3人	港南区役所 別棟203号室	1.平成24年度港南区社会福祉協議会会長顕彰推薦状況について 2.会長顕彰被表彰者の選考について
4 ふれあいショップ「あおぞら」経営委員会　5人			
			なし

分科会名	日時・出席数	会場	主な内容
5 広報委員会		8人	
第64号	6月5日（火） 7月3日（火） 8月3日（金） 8月24日（金）	港南区活動拠点 対面朗読室他	社協だよりこうなん第64号の検討 ・港南区福祉保健活動拠点10周年／地域の居場所 （くじらの館・不登校引きこもり連絡会） ・各種行事のお知らせ
第65号	11月14日（水） 12月11日（火） 12月25日（火） 1月22日（火）	港南区活動拠点 対面朗読室他	社協だよりこうなん第65号の検討 ・キラリ☆ふくしの仕事／身近なふくしの現場・仕事 ・各種会費、募金の報告 ・区社協からのお知らせ

（2） 区社協会員の拡充

拡充

①区社協経営や事業に対する理解者を拡大し組織力強化のために、新規会員加入を積極的に働きかけました。

○新規加入団体　13団体

会員種別		数	団体名
第1種	地域支援団体	1	芹が谷地域ケアプラザ
第6種	ボランティア団体	1	香勇会民謡クラブ
第6種	ボランティア団体	1	ワーカーズコレクティブ愛コープ港南
第5種	児童施設	1	小規模住宅型児童養育事業ファミリーホーム「斎藤ホーム」
第5種	障害者施設	1	そよかぜ南の家
第1種	児童施設	1	港南ひまわり保育園
第6種	ボランティア団体	1	芹が谷コミュニティてとてと
第6種	ボランティア団体	1	野庭住宅第四ボランティア
第6種	ボランティア団体	1	サロン芹が谷
第5種	障害者施設	1	港南区聴覚障害者協会
第6種	当事者団体	1	クローバー
第5種	障害者施設	1	社会福祉法人　そよかぜの丘セントアベニュー一番館
第5種	障害者施設	1	社会福祉法人　そよかぜの丘セントアベニュー二番館

☆ 会員入会状況（平成25年3月31日現在）

種　別	分　　野	会員数
第1種	公私社会福祉事業施設および団体	42団体
第2種	民生委員児童委員	274人
第3種	地区社会福祉協議会	15団体
第4種	自治会・町内会	174団体
第5種	障害者団体等当事者団体	36団体
第6種	ボランティア団体・市民活動団体等	66団体
第7種	その他の社会福祉に関係ある団体（および個人）※	10団体、36人
第8種	社会福祉関係の行政関係者	4人
第9種	学識経験者	3人
合　　計		648

※第7種の個人は保護司36人

②賛助会費用パンフレットの作成を行い、賛助会員の拡充に取り組みました。

会費種別	納入額	前年度納入額
世帯賛助会費	3,269,850円	3,301,734円
特別賛助会費	290,000円	260,000円

(3)地域福祉保健計画の推進　【再掲Ⅰ-1-(1)】　拡充・重点

第2期港南区地域福祉保健計画の推進に、区役所や地域ケアプラザ等とともに取り組みました。

また、計画策定・推進に当たり組織された「港南区地域福祉保健推進会議」については、平成24年度より「港南区地域福祉保健推進協議会」に整理され、計画推進の状況報告を行うとともに、本会の事業も含め総合的に協議されました。

港南区地域福祉保健推進協議会　19人		
日　時	会場	主な内容
7月5日(木) 13:30～15:30	港南区役所 2号会議室	(1)第2期港南区地域福祉保健計画推進について報告 (2)港南区福祉保健センター主要事業について報告 (3)港南区社会福祉協議会主要事業について報告 (4)日頃から見守り支え合う地域づくり「みんなで見守り宣言」の推進について意見交換

○地域ケアプラザ・区社協・区役所合同研修(区域研修)の開催
(共催:港南区役所・横浜市社協・健康福祉局・ウィリング横浜)
実施日: 平成24年①10月22日(月)②11月12日(月)13:30～16:30
参加者: 71人(1回目　36人／2回目　35名)
テーマ: 個別支援から考える地域生活支援と地域連携
講　師: 日本社会事業大学社会福祉学部専任講師　菱沼幹男氏

(4)福祉基金の運用

福祉基金の積立金を運用し、基金果実を事業に活用しました。

○ふれあい助成金への繰り入れ 87,000円

2. 事務局体制の充実

業務の標準化を図り、効率的な事務運営に努め窓口サービスを向上させるための取組みを行いました。

○窓口レイアウトの改善
○「ご意見箱」の設置　【再掲Ⅵ－1－(1)】
○「窓口満足度調査」の実施　【再掲Ⅵ－1－(1)】

3. その他

(1)社会福祉士実習の受入

実習指導者資格保有者の配置がないため、受け入れを行いませんでした。

Ⅷ 福祉保健活動拠点の運営 （※別添「福祉保健活動拠点事業報告書」参照）

福祉保健活動拠点運営

平成23年度より5年間の指定管理者としてより地域に密着した福祉保健活動拠点の運営を進め、区内の福祉保健活動者・団体の活動の拠点として、登録団体に施設の貸し出しを行いました。

なお、平成24年度は横浜市指定管理者第三者評価制度による点検評価の該当施設となり、評価結果をもとに公共の施設として公平かつ公正な管理に努めました。また、11月に本拠点の開設より10周年を迎えたため、10周年記念事業として、障害を持ちながら地域で生きることの理解や支援を求めることを目的に映画の上映会を開催しました。

①港南区福祉保健活動拠点利用調整会議の開催

第1回　9月25日（火）　13:30～15:00　・利用に当たってのお願い

第2回　3月18日（月）　13:30～15:00　・平成24年度利用実績報告

・登録団体間の意見・情報交換とロッカー利用の抽選

②利用登録団体　133団体　（※前年度末 125団体）

③利用実績

	部屋別利用実績					団体別利用実績		
区分	団体交流室	多目的研修室	点字製作室	録音室	対面朗読・編集室	ボランティア団体	当事者団体	その他
午前	216	375	198	72	220	1,067	390	1,480
午後	284	444	279	152	317			
夜間	57	123	68	26	106			
合計	557	942	545	250	643	2,937		

（※前年度 2,842件）

④福祉情報コーナーの運営

活動拠点内に設置した福祉情報コーナーにて、ボランティアや地域等の様々な情報提供を行いました。

⑤ボランティア事業の実施

【再掲Ⅱ－1】

⑥第三者評価の受審　新規

横浜市指定管理者第三者評価制度に基づき、認定された民間評価機関による点検評価を受けました。評価結果については横浜市へ提出を行い、また、利用者への公開を行いました。（市ホームページ等にて評価結果公表予定）

・ 評価機関：特定非営利活動法人　エヌピーオー　リブグリーン

⑦10周年記念事業の実施　新規

日時：11月3日（祝）　第1回　10:30～12:00／第2回　13:30～15:00

内容：・映画上映会「普通に生きる」

・保護者と特別支援学校先生からの話（第2回目上映後）

池之上幸子氏（保護者）

田中ひろみ先生（中村特別支援学校）・橘高敏也先生（港南台ひの特別支援学校）□

来場者数：第1回　18人／第2回　17人

Ⅸ 公益事業

1．ふれあいショップあおぞらの運営

福祉的就労の場の確保のために、喫茶店の経営を行い就労者への支援を行うとともに、ふれあいショップの利用促進を図るためさまざまな行事を実施しました。

なお、ふれあいショップ「あおぞら」は平成25年3月15日をもって閉店し、平成24年度で事業を終了しました。

○ 店舗所在地　福祉保健研修交流センター「ウィリング横浜」 4階

○ 営業時間　月曜日から土曜日　10:30～18:00（祝日・年末年始は除く）

○ 営業内容　喫茶およびハートメイド商品の展示・販売

○ 来店実績　8,457人　266日　（平成25年3月15日まで）　※前年度 7,733人　281日

①行事

・あおぞらギャラリー

・あおぞら文庫

・あおぞらコンサート　11月10日（土）13:00～14:00　二胡演奏　～　にった　せつこ 氏

②会議

・あおぞらミーティング　毎月第3水曜日18:00～20:00

2. 家屋貸付事業の実施

（1）地域作業所パステル支援

地域活動支援センター パステルに対し、家屋の貸出を行いました。

・パステルの隣地の草刈りを業者に委託しました。

・防犯のため、建物窓の一部に面格子の取付を行いました。

（2）永野地区地域福祉活動拠点（通称：くじらの館）の運営　新規

平成24年2月に寄贈を受けた家屋を、永野地区周辺の地域福祉活動拠点として、平成24年7月に開設し、利用を開始しました。また、運営については永野連合町内会、永野地区社会福祉協議会と共に運営委員会を組織し、地域主体の運営体制を行いました。

①運営

・運営委員会　6月23日（土）
・開所式　7月4日（水）
・利用調整会議　10月3日（水）

②利用実績

・利用登録団体数　9団体
・利用件数　延84団体、延662人

X 各種福祉団体への協力

福祉関係団体の事務局等運営

福祉関係6団体の事務局を担い、連携を進めました。

(1) 神奈川県共同募金会港南区支会
(2) 日本赤十字社神奈川県支部港南区地区委員会
(3) 港南保護司会
(4) 港南区更生保護女性会
(5) 港南区社会を明るくする運動実施委員会
(6) 港南区遺族会

平成24年度 善意銀行預託金配分状況

【別表 1】

配分先		配分使途	配分額
グループホーム	セントアヴェニューそよかぜ一番館	物品購入費（家電製品）	100,000
	WAIWAIコーポ	物品購入費（厨房備品）	30,000
	ゆうあい港南	物品購入費（入居者寝具）	30,000
	コーポあおぞら	修繕費（浴槽）	30,000
＊	ワークアップ港南	物品購入費（パソコン）	30,000
	地域活動支援センター「いなほ」	物品購入費（パソコン）	30,000
区域連絡会	港南区ボランティア連絡会	事業費（研修会開催経費）	100,000
	港南区シルバークラブ連合会	事業費（地域福祉活動資金）	100,000
	港南区子ども会連絡協議会	事業費（広報発行費）	100,000
	港南区民生委員児童委員協議会	物品購入費（民児協定例会用事務用品等）	100,000
その他	霜月の会	事業費（高齢者配食活動）	50,000
	こうなん来夢運営委員会	備品購入費（販売用備品）	30,000
	すずかけサロン	事業費（高齢者サロン活動）	50,000
	港南台給食ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ実行委員会	事業費（第21回港南台給食フェスティバル開催経費）	30,000
	NPO法人　CAPかながわ	事業費（啓発シール作成費）	30,000
	そよかぜふれあいまつり実行委員会	事業費（そよかぜふれあいまつり経費）	100,000
	港南区社会福祉協議会	移送サービス用福祉車両購入	554,246
＊地域活動支援センター		合　計（17件）	1,494,246

平成24年度 こうなんふれあい助成金助成状況

【別表 2】

助成区分		助成条件		助成件数	助成額
A	市民参加による地域福祉推進事業	A1	実施回数が年36回以上かつサービス利用者数の月平均が10人以上	14件	3,030,000
		A2	実施回数が年10回以上かつサービス利用者数の月平均が5人以上	23件	1,685,132
		A3	利用者数、回数などの条件なし	5件	405,000
B	障害当事者活動	B1	実施回数が年36回以上かつ1回あたりの当事者の参加が10人以上	0件	0
		B2	実施回数が年10回以上かつ1回あたりの当事者の参加が5人以上	20件	1,491,083
		B3	当事者の参加が5人以上(宿泊、日帰りハイク事業)	6件	500,000
C	福祉のまちづくり活動	C1	1回あたりの参加者が21人以上	30件	1,545,300
		C2	1回あたりの参加者が5～20人以上	22件	943,051
D	その他の福祉活動	D1	区域で活動する福祉に関する団体の連絡会組織が活動する年間活動費	7件	700,000
		D2	B1からB2の条件に該当しな障害者団体	23件	2,181,000
		D3	介護予防・健康づくりを目的とした事業	11件	350,000
E	新規団体活動費	概ね10人以上の構成メンバーで、今後も継続した活動が見込める団体		0件	0
合　計				161件	12,830,566

【市民参加による地域福祉推進事業】

区分	団体名	事業名	助成額
A1	NPO法人おもいやりライフサポート	ホームヘルプ・家事援助	220,000
	こうなん福祉まごころの会	ホームヘルプ・家事援助	220,000
	ころぼっくるサロンドベビー	乳幼児一時預かり	210,000
	さわやか港南	ホームヘルプ・家事援助	220,000
	特定非営利活動法人総ぐるみ福祉の会	高齢者サロン	220,000
	配食サービスボランティア「てまり」	配食サービス	220,000
	福祉クラブ生協港南家事介護ﾜｰｶｰｽﾞｺﾚｸﾃｨﾌﾞぴいす	ホームヘルプ・家事援助	220,000
	フレンズ港南	高齢者・障害者への生活支援	220,000
	ぺんぺん草の会	ミニデイサービス	210,000
	保育グループどんぐり	子育て家庭への生活支援	220,000
	ママ’Ｓ　ママ	子育て家庭への生活支援	210,000
	楽田の郷	高齢者サロン	220,000
	ワーカーズコープ愛コープ港南	ホームヘルプ・家事援助	200,000
	ﾜｰｶｰｽﾞｺﾚｸﾃｨﾌﾞ ﾐｭﾆﾃｨｰｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰここ	高齢者サロン	220,000

区分	団体名	事業名	助成額
A2	榎戸ふくしの会	配食サービス	85,000
	おしゃべり会	高齢者サロン	40,000
	音楽のひろば	音楽療法サロン	85,000
	学習支援グループ　トトロ	不登校ひきこもりの学習支援	75,000
	カモメクッキング	高齢者会食会	85,000
	かよう会	高齢者会食会	53,000
	心の健康教室	カウンセリング	75,000
	子育てまち育て塾	子育てサロン	75,000
	桜台福祉クラブ	高齢者サロン	85,000
	ささげネットワーク	送迎	75,000
	サロンようこそ	高齢者サロン	85,000
	サロン芹が谷	高齢者サロン	75,000
	下永谷地区わいわいサロン	子育てサロン	75,000
	すこやか茶話会	会食会	75,000
	芹が谷コミュニティ　てとてと	子育てサロン	75,000
	つくしんぼ	ホームヘルプ・家事援助	50,000
	となりぐみ	会食会	53,000
	西松本どんぐりの会	高齢者・障害者への生活支援	75,000
	野庭住宅第5ボランティア	配食サービス	74,132
	野ばらの会	高齢者サロン	85,000
	ひなたぼっこ	住民サロン	85,000
	日野第一子育て応援隊	子育てサロン	60,000
	ひまあ～る会	高齢者サロン	85,000
A3	かたつむり会	視覚障害者誘導	75,000
	港南音訳ボランティア　いとでんわ	視覚障害者音声訳	85,000
	手話り場	手話通訳	75,000
	木曜手話の会	手話通訳	85,000
	指で読む絵本　あじさいの会	指で読む絵本づくり	85,000
		合　計(42件)	5,120,132

【障害当事者活動】

区分	団体名	事業名	助成額
B2	大久保最戸地区機能訓練リハビリ教室	中途障害者等リハビリ教室	75,000
	KIZUNA	障害者青年学級	50,000
	さくら太鼓	知的障害者太鼓演奏	75,000
	ともいくKids	知的障害者余暇活動	75,000
	ないとくる～ず	障害者青年学級	66,083
	日本ポーテージ協会横浜港南台支部	障害児者余暇活動	75,000
	のりたっちくらぶ	ランニング	75,000
	日下地区リハビリ教室	中途障害者等リハビリ教室	85,000
	日野第一地区リハビリ教室　あじさい	中途障害者等リハビリ教室	85,000
	ひばりのアートクラブ	アート「ワークショップ	85,000
	ふきのとう	中途障害者等リハビリ教室	75,000
	ポンポンクラブ	知的障害者余暇活動	85,000
	POCO　A　POCO	障害児者余暇活動	75,000
	めだかの会	障害者水泳教室	75,000
	横浜失語症友の会	中途障害者等リハビリ教室	85,000
	横浜トラッジャーズ	知的障害者サッカー	75,000
	リズム運動療法研究所港南支部　Moon　Rabbits(ﾑｰﾝﾗﾋﾞｯﾂ)	リズム運動療法	75,000
	リハビリ15の会（通称ドラえもんの会）	中途障害者等リハビリ教室	75,000
	リハビリボランティア　ふじの会	中途障害者等リハビリ教室	75,000
	One,Two,Three In Hinoの会	エアロビクス・ストレッチ体操	50,000
B3	グループホーム　おんぷ	日帰り・宿泊ハイク事業	85,000
	港南区肢体障害者福祉協会	日帰り・宿泊ハイク事業	85,000
	港南わかたけ会	日帰り・宿泊ハイク事業	85,000
	こうよう親の会	日帰り・宿泊ハイク事業	85,000
	ひなたぼっこ	日帰り・宿泊ハイク事業	75,000
	歩々路（ぽぽろ）	日帰り・宿泊ハイク事業	85,000
		合　計(26件)	1,991,083

【福祉のまちづくり活動】

区分	団体名	事業名	助成額
C1	あいの会	精神障害の研修	50,000
	あかね友の会	施設での給食づくり	53,300
	あそび・隊	乳幼児読み遊び	50,000
	特定非営利活動法人エンパワメントかながわ	子供のための護身法	44,000
	おはなしグループ　おひさま	乳幼児読み聞かせ	40,000
	おはり箱	布おもちゃの製作・修理	50,000
	おりづる会	障害者向け折り紙教室	60,000
	港南台生き生きプレイパーク	乳幼児外遊び	50,000
	港南台同華会	作業所での生け花教室	50,000
	香勇民謡クラブ	民謡演奏による慰問	50,000
	コミュニティランド	異世代交流サロン	50,000
	こだまの会	不登校講演会	50,000
	港南区地域訓練会　さ・い・た	障害児訓練会	50,000
	済生会横浜市南部病院ボランティアの会	病院受付補助・介助	37,000
	紫乃会	演芸による慰問	60,000
	手話サークル「手にことばを」	手話サークル	60,000
	すこやか講座実行委員会	住民向け講座	50,000
	膳友会	障害者施設での配膳	58,000
	永谷コスモスボランティア	ケアプラザデイサービス支援	27,000
	野庭住宅第4ボランティア	高齢者サロン	50,000
	日野第一ボランティアグループ	施設活動支援	56,000
	東永谷ボランティア	障害者グループ支援	60,000
	ひまわり給食ボランティアの会	障害者施設での給食づくり	60,000
	特定非営利活動法人ポピンズ	子供スポーツあそび体験	50,000
	ボランティアグループ　夢輪	異世代交流イベントの開催	60,000
	MASH―G	ギター演奏による慰問	50,000
	ミュージックブーケ	ピアノ演奏・歌による慰問	50,000
	ボランティア　やよい会	高齢者サロン	60,000
	菱興上永谷ゆうゆうクラブ	公園花壇の整備	50,000
	朗読ボランティアあいうえお	絵本の読み聞かせ	60,000
C2	With（ういず）	精神障害者作業所支援	50,000
	介護者の集い　さくらの会	介護者の集い	40,000
	くいしん坊専科	高齢者料理教室	40,000
	傾聴の会こうなん	傾聴ボランティア	60,000
	元気のちかみち隊	施設活動支援	40,000
	港南台にほんごの会	外国人への日本語学習支援	40,000
	港南ガーデンネットワーク	住民向け講座	34,640
	港南区保育者グループ　ひまわり	子育てサロン	40,000
	港南幸の会	施設活動支援	40,000
	港南マジッククラブ	マジックによる慰問	50,000
	さんき会ボランティアグループ	障害者グループ活動支援	40,000
	１０代子育て塾	子育て講座	40,000
	しらゆりボランティアグループ	施設活動支援	48,411
	昭和会	転倒・骨折予防体操	40,000
	手づくりの会「麻の葉」	布おもちゃ等の製作	50,000
	野庭住宅第2ボランティアグループ	施設活動支援	50,000
	日下わくわくネットワークおたすけ隊	保育ボランティア	40,000
	ひよこの会	手話サークル	40,000
	日野町内会タンポポ	施設活動支援	20,000
	ひまわりサロン「おおきた」	サロン	40,000
	不登校・ひきこもり塾	不登校・ひきこもり支援	50,000
	もめんの会	ミニデイサービス	50,000
		合　計（52件）	2,488,351

【その他の福祉活動】

区分	団体名	事業名	助成額
D1	港南区民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員活動の推進	100,000
	港南区社会を明るくする運動実施委員会	社会を明るくする運動	100,000
	港南区障害者団体連絡会	障害者家族・ボランティアの交流	100,000
	港南区女性団体連絡協議会	女性を対象に福祉保健の意識向上を図る	100,000
	港南区シルバークラブ連合会	高齢者の健康・親睦づくり	100,000
	港南区ボランティア連絡会	ボランティア活動する団体・個人の情報交換等	100,000
	一般財団法人横浜市母子寡婦福祉会港南支部	母子寡婦の自立支援	100,000

区分	団体名	事業名	助成額
D2	かるがもの家	精神障害者活動支援	110,000
	グリーン東戸塚運営委員会グループホームたんぽぽ	知的障害者支援	110,000
	グリーンヒルズ　そよかぜ	障害者支援	110,000
	グループホーム　カレッタ	知的障害者支援	47,000
	グループホーム　イルカ	知的障害者支援	79,000
	NPO法人　港南地域活動ホームひの	知的障害者活動支援	110,000
	港南区視覚障害者福祉協会	視覚障害者の交流・情報交換	65,000
	港南区聴覚障害者協会	講演会	50,000
	港南福祉ホーム	知的障害者活動支援	110,000
	港南福祉ホーム　第2ひまわり	知的障害者活動支援	110,000
	さんき会	障害児訓練会	40,000
	サンフィールド　そよかぜ一番館	障害者支援	110,000
	サンフィールド　そよかぜ二番館	障害者支援	110,000
	就労継続B型事業所「ジャンプ」	知的障害者活動支援	110,000
	社会福祉法人　そよかぜの丘	知的障害者活動支援	110,000
	そよかぜ南の家	障害者就労支援	100,000
	特定非営利活動法人F＆H　ハニービー	知的障害者活動支援	110,000
	地域訓練会なずな会	障害児訓練会	50,000
	ぬくもりの家	精神障害者活動支援	110,000
	パステル	精神障害者活動支援	110,000
	はばたき	知的障害者活動支援	110,000
	NPO法人　ひだまりあったかい社	重度障害者活動支援	100,000
	フォレスタそよかぜ	障害者支援	110,000
D3	あじさい体操	高齢者支援	30,000
	カラオケと料理愛好会	デイサービス・サロン	30,000
	健康体操　あすなろ会	高齢者健康体操教室	30,000
	港南台健康づくり教室	健康づくり教室	30,000
	シニアいきいきスクール	転倒・骨折予防体操	30,000
	すこやか体操クラブ	健康づくり	30,000
	すみれ会	転倒・骨折予防体操	30,000
	永谷地区健康づくり教室	高齢者健康体操教室	30,000
	なかよしクラブ	転倒・骨折予防体操	30,000
	ひぎりウオーキング協会	ウォーキング	40,000
	日野第一ひまわりの会	高齢者健康体操教室	40,000
		合　計(41件)	3,231,000

平成24年度 年末たすけあい募金配分状況（こうなんふれあい助成金分は除く）　【別表 3】

種別	団体名	配分使途	配分額
地区社協事業	上大岡地区社会福祉協議会	高齢者給食会、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	120,000
	大久保最戸地区社会福祉協議会	広報誌発行、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	105,000
	笹下地区社会福祉協議会	研修会、高齢者給食会、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	105,000
	日下地区社会福祉協議会	高齢者給食会、子育て支援	105,000
	日野地区社会福祉協議会	研修会、高齢者給食会、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	135,000
	日野第一地区社会福祉協議会	広報誌発行、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	135,000
	港南台社会福祉協議会	研修会、広報誌発行	105,000
	永野地区社会福祉協議会	広報誌発行、高齢者給食会	90,000
	野庭団地地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、子育て支援	135,000
	野庭住宅地区社会福祉協議会	リハビリ教室、子育て支援	90,000
	下永谷地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、子育て支援	105,000
	永谷地区社会福祉協議会	高齢者給食会、研修会、リハビリ教室	90,000
	芹が谷地区社会福祉協議会	研修会、リハビリ教室、高齢者・子育て支援	90,000
	ひぎり地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、高齢者・子育て支援	120,000
	日野南地区社会福祉協議会	広報誌発行、研修会、高齢者・子育て支援	150,000
	地区社会福祉協議会福祉ﾈｯﾄﾜｰｸ事業助成	地区内の人・世帯に対して、個別援助（買い物や送迎など）のコーディネートを行う事業	1,400,000
			3,080,000

平成24年度　港南区福祉保健活動拠点事業報告書

1　施設名　　港南区福祉保健活動拠点

2　事業報告

次の運営方針に基づき、事業・施設管理を適正に進めました。

【平成24年度運営方針】

①福祉保健活動の場としての拠点という認識を持ち、利用促進を進めながら利用者間での公平性が保たれるよう調整します。

②居室管理の徹底と備品の充実を図り、また定期的な防災訓練を実施し、利用者が快適に事故なく利用ができるように努めます。

③必要な情報収集や課題等の解決に積極的に取り組み、利用者の満足度の向上につなげます。

（1）施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

①開館時間　　月曜日から土曜日　午前9時から午後9時
　　日曜日及び祝休日　午前9時から午後5時　（年末年始を除く）

②建物・設備の保守点検

・エレベーター設備保守	年4回（業者委託）
・自動扉点検	年4回（業者委託）
・空調機器関係保守・給排水設備保守	年2回（業者委託）
・害虫駆除業務	年2回（業者委託）
・空調フィルター・グリスフィルター清掃	年6回（業者委託）
・電気工作物保守管理	年2回（業者委託）
・消防用設備点検	年2回（業者委託）

※複合施設のため、社会福祉法人「そよかぜの丘」が契約し、経費を按分負担しました。

③清掃業務

・日常清掃（月・水・金曜日〈祝日除〉）	週3回（業者委託）
・定期清掃（床面・ガラス窓等を含む）	年6回（業者委託）

④警備業務

機械警備委託業務については、複合施設のため、社会福祉法人「そよかぜの丘」が契約し、経費を按分負担しました。

イ 苦情受付体制について

①苦情への対応手順

「港南区社協苦情解決規則」及び「横浜市社協苦情規則に基づく苦情相談対応マニュアル」を準用して、苦情受付体制を整えてありますが、24年度は7件でした。

また、「ご意見箱」を設置し、利用者の要望や提案に対応できる体制を整えてあり、会議でも改めて周知しましたが、24年度は0件でした。

②苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法

苦情担当者や責任者並びに苦情解決の仕組みを拠点内に掲示し、利用者にわかりやすい周知に努めました。

ウ 緊急時（災害・事件・事故等）の体制及び対応について

①連絡体制

非常勤職員1名のときの対応等について、施設内、区社協並びに区役所との連絡体制について再確認し、緊急時・災害時に備えました。

②職員の役割分担

「事故・緊急対応マニュアル」に沿って、職員の役割分担を見直し、徹底し、緊急時に備えました。

③地域や関係機関との連携体制

区の防災体制やボランティア等関係機関の連携した支援体制を整備するため、災害ボランティアネットワーク連絡会定例会並びに研修会・シミュレーションを行いました。

④事故防止への取組

施設内並びに近隣施設と合同で、防災訓練を実施しました。年2回

エ 個人情報保護の体制及び取組について

「横浜市個人情報保護に関する条例」並びに「横浜市港南区社会福祉協議会の保有する個人情報に関する規程」及び「同各種事業に関する個人情報取扱業務概要説明書」に基づき、個人情報の保護に努めました。

職員は、横浜市社協主催の「個人情報保護に関する研修」に参加し、研鑽に努めました。

オ 環境への配慮及び取組について

①横浜Gプランに基づき、日常業務上において環境に配慮した行動がとれるよう推進しました。

・再利用、リサイクルを徹底し、廃棄物の発生抑制に努めました。

②利用者にはゴミの持ち帰りをルール化し、省エネ（照明・冷暖房）を呼びかけ、協力をいただきました。

（2）職員配置・育成について

ア 職員体制について

常勤職員	3名（うち管理者2名。区社協業務と兼務）
非常勤職員	4名（夜間、祝日・日曜）

イ 職員の研修計画について

常勤職員・非常勤職員ともに接遇に対するスキルアップをめざし、職員勉強会や市社協等研修に参加しました。

また、非常勤職員に対しては、毎月1回のミーティングの際に拠点管理業務や区社協事業研修を実施しました。

ウ 職員の情報共有の方法、連携等について

①始業時ミーティング：職員行動予定、来訪者情報、周知イベント・団体情報の共有

②職員会議（月1回）：法人事業全体の検討、来客対応の確認など

③拠点管理職員ミーティング（月1回：第3木曜日）：拠点管理に関する協議など

また、業務日誌を毎日記録し、管理状況・利用者状況を申し送りました。

④その他、日常的に事務所内のLANネットワークで情報を共有しています。

（3）事業内容

指定管理者である区社協の機能やネットワークを活用して、以下のボランティアセンター事業を実施しました。

ア 地域の現状（課題）及び、これに対する施設の基本的な取り組み

ボランティアグループや福祉関係団体の活動が活発に行われており、打合せ・会議、事務作業、研修の場として、活用されています。

また、区民活動支援センターやブランチなどの新たな拠点が整備され、区内における活動の場が充実してきましたが、引き続き、会場利用のニーズは高くなっているため、公平性を保てるように工夫しながら、有効に活用していただける場を提供して、各団体の活動を支援していきます。

イ 関係団体・機関等、ボランティア団体・当事者団体、地域団体との交流・連携について

法人組織の分科会ほか各種連絡会を活用し、地域団体や関係機関との交流・連携を図るとともに各団体が実施する会議や行事に積極的に参加しました。

〈24年度開催状況〉

①部　会：地域福祉関係団体部会（2回）、当事者団体部会（1回）、専門機関部会（2回）、字識経験者部会（1回）

②分科会：地区社会福祉協議会分科会(11回)、民生委員児童委員分科会(7回)、自治会・町内会分科会(8回)、 ボランティア団体分科会（11回）、福祉関係団体分科会(1回)、住民参加型等市民活動団体分科会(4回)、高齢者施設分科会（1回）、障害者施設分科会（1回）児童施設分科会（1回）、施設合同分科会〈高齢者施設分科会、児童施設分科会、障害者施設分科会〉研修（1回）

③連絡会：ボランティア連絡会(11回)、住民参加型等市民活動団体連絡会(4回)、不登校・引きこもり連絡会(11回)、 地域ケアプラザコーディネーター連絡会（12回）、災害ボランティアネットワーク(9回)、福祉教育連絡会（1回）

④障害関係等当事者関係の定例会議に毎月出席し、情報交換等を行いました。

⑤区役所が開催する区連合町内会長会議・区民生委員児童委員協議会定例会に毎月出席しました。

ウ ボランティアに関する情報の提供及びその活用について

①「ボランティアセンター通信」の発行：年2回　85，000部（10月）85，000部（3月）〈全戸配付〉
「社協だよりこうなん」と同時発行

②ボランティアニーズ（情報発信のため、個人向けの活動紹介通信の発行）：年11回　合計1,056部
配布先：登録ボランティア、把握しているボランティアグループ

③広報誌「社協だよりこうなん」にボランティア関係の情報を掲載：年2回　全戸配付

④ ホームページの活用：ボランティア募集情報を随時更新。

⑤ボランティア・市民活動団体紹介冊子の作成し、関係機関に配布しました。

⑥ボランティア情報コーナーの活用：ボランティア依頼者や本会が作成したボランティア募集情報を掲示するほか、講座や研修会情報、団体の活動情報等のチラシを収集し、利用者に提供しました。

エ ボランティアの育成・支援

新たなボランティアの発掘と育成を目的に、区内のボランティアグループや地域ケアプラザ、区民活動支援センターとの連携による各種講座を開催しました。

① ボランティア講座：6コース

・ボランティア団体支援講座

食品衛生講習会　　全1回　参加者　27人

・障害児者支援講座

障がい児支援ボランティア講座　全2回　参加者延べ110人

手話入門講座　全5回　参加者延べ62人　＜木曜手話の会共催＞

音声訳ボランティア講座　全4回　参加者延べ59人　〈音声訳ボランティアいとでんわ共催〉

誘導ボランティア入門講座　全2回　参加者延べ7人　〈かたつむりの会共催〉

・団塊世代向け講座

男のセカンドライフ大学校　全1回　参加者延べ40人　〈区内地域ケアプラザ共催〉

②啓発イベント：第13回港南区ボランティアフェスティバルの開催を支援しました。

会場：港南中学校　参加者：1，100人　参加ボランティアグループ：39団体

”ボランティア相談コーナー”を設置しました。

③学校や地域における福祉学習の推進

学校などからの相談に対し、講師の紹介や体験学習などへの協力を行いました。

小・中学校他　21件　延べ参加者　2，036人

オ ボランティアに関する相談・紹介業務

ボランティアコーディネーター　1名配置（週5日）

ボランティアコーディネート状況

ボランティア登録数　103グループ、個人169人

ボランティア相談・調整　依頼　104件（単発61件、継続43件）

紹介　73件・224人（単発53件・147人、継続20件・77人）

対応率　70．2％

カ メールボックス、ロッカーの貸出業務

メールボックスやロッカーを希望する団体に、年度末に利用調整会議を行い、適正な利用について調整しました。

利用団体調整会議：3月18日（月）利用状況、利用に際しての注意事項、ロッカー利用抽選を実施。

キ 地域福祉（保健）計画地区別計画の推進への取り組みについて

地域福祉保健計画や地域福祉活動計画にもとづき、区福祉保健センター、地域ケアプアラザ等関係機関と連携して、地区社協や小地域における主体的なまちづくり活動を支援できる体制作りに努めました。

地区担当制を充実し、地域把握等支援しやすい環境を作り、地区別計画づくりに協力しました。

ク 貸し館の利用実績及び利用促進の取組について

ホームページ上で拠点利用案内を行うほか、PRチラシを用いて関係機関に呼びかけました。

	利用件数	利用率
団体交流室	557件	44.0%
多目的研修室	942件	73.9%
点字製作室	545件	48.5%
録音室	250件	23.3%
対面朗読室	643件	58.4%